

WAGRI お試しサービス利用マニュアル

本マニュアルは、WAGRI お試しサービスの API を利用する手順について説明したものです。

1. WAGRI お試しサービスの各種 API データ取得の流れ

WAGRI お試しサービスで API を使ってデータを取得するには、以下のアクセス手順が必要となります。

- ① アクセストークンの取得
- ② 上記トークンのデータを用いて対象の API にアクセスし、データを取得

2. アクセストークンの取得

(1) アクセストークン取得用 API

以下の URL に POST メソッドでアクセスして、アクセストークンを取得します。

<https://api.wagri-trial.net/TrialToken>

(2) アクセストークン取得に必要な設定データ

リクエストヘッダとリクエストボディに以下のデータを設定します。

① リクエストヘッダ

・ content-type : application/x-www-form-urlencoded

③ リクエストボディ¹

・ grant_type : client_credentials

・ client_id : 発行されたクライアント ID

・ client_secret : 発行されたクライアントシークレット

(3) アクセストークンの有効期間

一度取得したアクセストークンは 60 分間有効です。60 分を過ぎた場合には、アクセストークンを再取得してください。

(4) アクセストークン取得例

{

```
"access_token":
```

```
"eyJ0eXAiOiJKV1QiLCJhbGciOiJIUzI1NiJ9.eyJhdWQiOiJodHRwczovL2FwaS55YWdyaS10cmlhbC5uZXQiLCJmYW91dCI6IjEzNSwidXNlcmllcjoiMzU1YzA1MGQtZWQ1YS00NzFkLWVmMDYtMmZjNTI4NTU0I6MTY1NTEwNjI3NSwidXNlcmllcjoiMzU1YzA1MGQtZWQ1YS00NzFkLWVmMDYtMmZjNTI4NTU0ZWWliiwianRpIjoieTYk2Nzg4MmMtYTZmOC00MzQ0LWlxYjYtMDNmZmMyNzgyN2E0In0.dbvbWYGue5IIeP2Z9TUwdCdNzErqp249u4d0FFJpJUg",
```

¹ クライアント ID とクライアントシークレットは、利用申請後にお試しサービス運営管理者よりメールにて通知されます。

```
"token_type": "bearer",  
"expires_in": "3600"  
}
```

(注) 上記のアンダーラインの個所が、アクセストークンです。

3. API によるデータ取得

(1) WAGRI お試しサービスで利用可能な API

以下に掲載された商用 WAGRI が提供する API の URL を参照し、WAGRI お試しサービス用 API の URL に置き換えて、GET メソッドで API へアクセスしてください。

ご利用できる API および取得できるデータは、商用 WAGRI とほぼ同じです。但し、商用 WAGRI で別途契約が必要な API (有償と無償あり) については、WAGRI お試しサービスの対象外となります。サービス対象外となる API は、下記の URL に示す商用 WAGRI の API 一覧表にてご確認ください。

また、アクセストークン取得 API 以外の API に関し、本「WAGRI お試しサービス」では POST メソッドによるアクセスはできません。尚、\$filter を指定して API アクセスを行なう場合には、別紙 1 もご参考にしてください。

- ① 商用 WAGRI が提供する API : [API | WAGRI \(naro.go.jp\)](#)
- ② 商用 WAGRI の API 一覧表 : [WAGRI の主な API 一覧表_202302 版.pdf \(naro.go.jp\)](#)
- ③ WAGRI お試しサービス用 API への置き換えイメージ

(商用 WAGRI の API)

`https://api.wagri.net/API/XXXXXXXX`

↓

(WAGRI お試しサービスの API)

`https://api.wagri-trial.net/API/XXXXXXXX`

(2) API によるデータ取得に必要な設定データ

リクエストヘッダに以下のデータを設定します。

① リクエストヘッダ

- ・ content-type : 通常は、application/json を指定
- ・ x-authorization : 2 項“アクセストークン取得”で取得したトークンの値

② リクエストボディ

設定は不要です。

(3) 市区町村コードで指定する API

市区町村コードで指定する以下の API については、先頭から 100 件分のデータが取得できます。

① 農地ピン情報取得 API

[農地ピン情報取得 API : SearchByCityCode | WAGRI \(naro.go.jp\)](#)

(API 例)

`https://api.wagri-trial.net/API/Public/AgriculturalLand/SearchByCityCode?CityCode=082058`

④ ID 付与済み筆ポリゴン取得 API

[ID 付与済み筆ポリゴン取得 API : GetByCityCode/{CityCode} | WAGRI \(naro.go.jp\)](#)

(API 例)

`https://api.wagri-trial.net/API/FieldPolygonID/GetByCityCode/31389`

⑤ ID 付与済み筆ポリゴン取得 API v2

[ID 付与済み筆ポリゴン取得 API v2 : GetByLocalGovernmentCd/{LocalGovernmentCd} | WAGRI \(naro.go.jp\)](https://api.wagri-trial.net/API/Public/FieldPolygonID2/GetByLocalGovernmentCd/{LocalGovernmentCd} | WAGRI (naro.go.jp))

(API 例)

<https://api.wagri-trial.net/API/Public/FieldPolygonID2/GetByLocalGovernmentCd/313891>

4. レスポンス番号 (エラー番号)

別紙 2 に主な HTTP エラーコードを記載しているのでご参照ください。

5. お問い合わせ先

お問い合わせをされたい場合は、下記のメールアドレス迄ご連絡ください。

【連絡先】

宛先 : WAGRI お試しサービス運営窓口

E-mail : WAGRI_Trial@ml.affrc.go.jp

以上

別紙 1 : \$filter に指定可能な演算子

No.	Odata 演算子	種別	意味	設定例	留意事項
1	gt	比較演算子	より大きい	RegistrationYear gt 2003	大文字小文字を区別する。 演算子前後は半角スペース1つ以上が必要。
2	ge		以上	RegistrationYear ge 2003	
3	lt		より大きい小さい	RegistrationYear lt 2003	
4	le		以下	RegistrationYear le 2003	
5	eq		等しい	RegistrationYear eq 2003	
6	ne		等しくない	RegistrationYear ne 2003	
7	and	論理演算子	論理積	RegistrationYear eq 2003 and RegistrationMonth ge 1 and RegistrationMonth le 3	
8	or		論理和	RegistrationYear eq 2003 and RegistrationMonth eq 1 or RegistrationMonth eq 3	
9	not		論理否定	RegistrationYear eq 2003 and not(RegistrationMonth eq 1)	

別紙 2：主な HTTP エラーコード

エラーコード	メッセージ (レスポンス BODY の JSON の Description)	対応方法やエラーの原因	備考
400	Bad Request	<p>リクエストが不正です。送信したデータの書式が不正、内容に問題があります。以下の場合がないかをご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リクエストヘッダの Content-Type ≠ application/x-www-form-urlencoded ・リクエスト Body の grant_type ≠ client_credentials ・リクエスト Body の client_id が未指定 ・リクエスト Body の client_secret が未指定 ・リクエスト Body の client_id と、client_secret に指定したクライアント ID、クライアントシークレットの組み合わせが誤り 	Content-Type のみ大文字小文字は区別しません。
	Bad Request(token processing is failed)	お試しサービスサーバ側の問題（サービス停止中など）が考えられます。しばらく経ってからやり直すか、事務局までご連絡ください。	
401	Unauthorized	リクエストヘッダの X-Authorization にトークンが正しく設定されていません。	
403	〇〇〇バイト転送しようとしたましたが、当月のデータ転送量上限を超過するため転送処理を中断しました。	API によって転送しようとしたデータ量と、当月の既に転送済みのデータ量を加算すると、当月のデータ転送量上限を超過しています。API の呼び出し条件を変更し、受信データ量を減らす等のご検討をしてください。	
	当月のアクセス回数上限を超過しています。	サービス利用回数が上限に達しており、今月のご利用できません。来月から再びご利用可能となります。	
	お試しサービスユーザとして登録されていますが、サ	サービス利用期間を過ぎており、ご利用できません。期間延長等のご相談は事務局までご連絡ください。	

	サービスの利用期間を過ぎて います。		
	お試しサービスを利用でき ないユーザです。	ユーザ登録がされていないので、サー ビスをご利用できません。	
404	Not Found	リソースが見つかりません。指定した URI にリソースがありません。 以下の場合が考えられます。 ・ URL が誤っている場合（一部、お試し サービスで提供していない商用 WAGRI の API を指定している場合も含みます） ・ 取得データが 0 件の場合	
405	Method Not Allowed	POST や PUT、DELETE メソッドで API を呼び出ししようとしました。 お試しサービスでは GET メソッドで提 供されている API のみご利用可能です。 条件もしくは指定の URL を再確認して ください。	TrialToken 以外のお試し API は GET で のみ呼び出しができます。
406	Not Acceptable	受理できません。Accept ヘッダーにサー バが送信可能なメディアタイプが指定 されていなかった等。	
408	Request Timeout	API の呼び出しに時間が掛かり過ぎてお り、データ転送を中断しました。	"
500	Internal Server Error	お試しサービス側の内部サーバエラーで す。しばらくたっても解消しない場合は 事務局までご連絡ください。	

以上